

一般質問通告書

【第59回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様
 多可町議会議員 清水 俊博



受 領 日	番号
平成 26 年 9 月 9 日 午前・ 午後 2 時 37 分	7

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
<p>1. マイナンバー制度導入への工程を問う (生涯不変の個人(12桁)、法人(13桁)の番号)</p>	町長
<p>平成 25 年 5 月に社会保障・税番号法いわゆるマイナンバー制度が成立した。 市町村長が住民一人ひとりに個人番号を付番し、社会保障・税・災害対策事業等々数多くの分野に利用可能なものであり平成 28 年 1 月から利用開始となる。この制度は単に社会保障・税・業務のみならず関連する担当部署も多岐にわたり、本町基幹システムとなり得るものであり十分な精査が必要です。しかしながらその導入にはマイナンバーバブルと言われる程多額の予算を必要とすること等から住民にとって十二分な効果・より利便性が上がるものでなければなりません。</p> <p>① 導入におけるメリット、デメリットは(費用対効果) ② 個人情報保護に備えるべきセキュリティー方法は ③ サービス開始までの準備等その工程は如何に</p>	
<p>2. 土砂災害等非常事態における本町の避難勧告体制は万全か (避難等情報=行政はカラ振りのリスクを恐れず、命を最優先に)</p>	町長
<p>100 年 1、異常気象、想定外、経験したことのない降雨量・・・等々聞きなれない言葉と共に最近・丹波・福知山・広島と連続して信じ難い大災害が発生しています。特に広島では花崗岩地盤が風化した真砂土等土壌環境、連続降雨、降雨時間帯等々の悪条件に併せて、特に被害を大きくした要因として①住民への避難情報の遅れ ②土砂災害危険地域の指定遅れ等々人災との要因も指摘されています。本事象を教訓として以下本町の危機管理体制を伺います。</p> <p>① 避難指示のタイミングはだれが、いつ、どのように ② 土砂災害警戒、危険地域の指定は ③ 避難情報発出に資する条件とは ④ 山林開発等町内における危険個所把握は如何に</p>	

☆ 一般質問の通告期限は9月12日(金)午後0時00分までです。
 質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。